

事業概要

事業概要

1. 保険者数、世帯数及び被保険者数の状況

(1) 保険者数

令和4年度末現在の保険者数は57保険者であり、その内訳は54市町村・3国保組合である。

(2) 世帯数

世帯数の年度別の状況は、表1及びグラフ1のとおりである。令和4年度末現在の国保加入世帯数は834,513世帯であり、前年度と比較して32,286世帯、3.72%減少した。

(3) 被保険者数

被保険者数の年度別の状況は、表1、表2及びグラフ1のとおりである。令和4年度末現在の被保険者数は1,225,261人であり、前年度と比較して68,636人、5.30%減少した。1世帯当たり被保険者数は1.47人であり、前年度と比較して0.02人減少した。

また、令和4年度末現在の県の総人口に占める被保険者数の割合（加入率）は、19.43%であり、前年度と比較して1.09ポイント減少した。

被保険者全体を、一般被保険者・退職被保険者等の区分別に見ると表2及びグラフ1のとおりとなる。

- ・一般 → 1,225,260人
（前年度比較 ▲68,631人、5.30%減少）
- ・退職 → 1人
（前年度比較 ▲5人、83.33%減少）

また、平成12年度から施行された介護保険制度における第2号被保険者数は397,088人であり、前年度と比較して12,732人、3.11%減少した。

表1 世帯数及び被保険者数の推移(年度末現在)

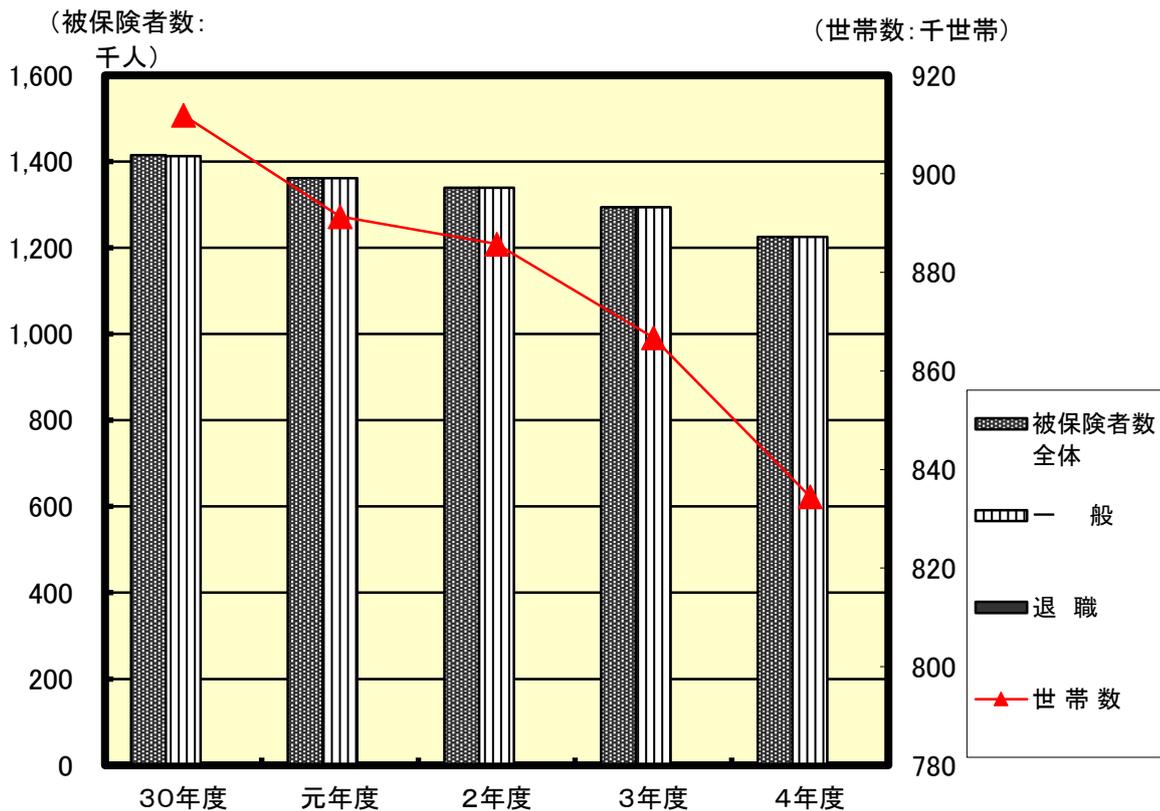
年度	総世帯数	国民健康保険加入世帯			総人口	国民健康保険加入者		
		世帯数	対前年度比	加入率		被保険者数	対前年度比	加入率
	世帯	世帯	%	%	人	人	%	%
30年度	2,902,073	911,924	97.0	31.42	6,308,561	1,414,634	95.3	22.42
元年度	2,942,390	891,317	97.7	30.29	6,321,366	1,361,255	96.2	21.53
2年度	2,976,303	885,792	99.4	29.76	6,319,128	1,338,757	98.3	21.19
3年度	2,995,826	866,799	97.9	28.93	6,305,496	1,293,897	96.6	20.52
4年度	3,033,525	834,513	96.3	27.51	6,307,481	1,225,261	94.7	19.43

※ 「総世帯数」及び「総人口」…千葉県年齢別・町丁字別人口調査（翌年度4月1日現在）より

表2 被保険者の内訳の推移(年度末現在)

年度	国民健康保険加入者内訳						1世帯当たり 被保数
	総数		一般		退職		
	介護2号	介護2号	介護2号	介護2号	介護2号	介護2号	
	人	人	人	人	人	人	人
30年度	1,414,634	443,972	1,412,471	—	2,163	—	1.55
元年度	1,361,255	426,183	1,361,129	—	126	—	1.53
2年度	1,338,757	418,432	1,338,750	—	7	—	1.51
3年度	1,293,897	409,820	1,293,891	—	6	—	1.49
4年度	1,225,261	397,088	1,225,260	—	1	—	1.47

グラフ1 世帯数及び被保険者数の推移(年度末現在)



(4) 被保険者異動状況

年度別の被保険者の異動状況は、表3、表4及びグラフ2のとおりである。令和4年度の異動状況は、増加総数が281,121人、減少総数が347,631人で、差引66,510人減少した。

異動の要因として、資格取得では「社保離脱」によるものが最も多く、次いで「転入」「出生」の順となっている。資格喪失では、「社保加入」によるものが最も多く、次いで「後期加入」「転出」の順となっている。

なお、住所異動及び社保関係については資格取得超過となっているが、生保関係、出生・死亡及び後期関係については資格喪失超過となっている。

表3 年度別被保険者異動状況

(単位:人)

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
増加	285,354	284,430	265,348	251,187	281,121
減少	354,623	337,756	286,081	294,739	347,631
差引	-69,269	-53,326	-20,733	-43,552	-66,510

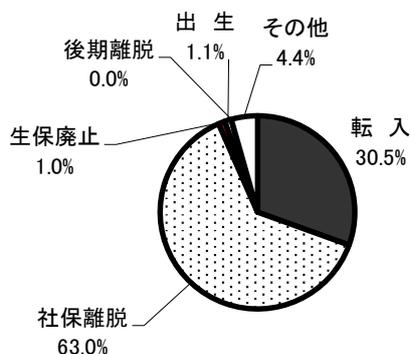
表4 令和4年度被保険者増減の内訳

(単位:
人)

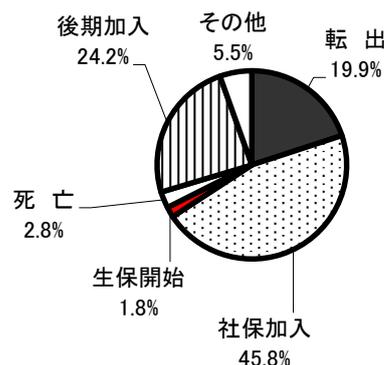
資格取得	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期離脱	その他	計
	85,814	177,010	2,922	3,091	31	12,253	281,121
資格喪失	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期加入	その他	計
	69,324	159,143	6,330	9,693	84,126	19,015	347,631

グラフ2 被保険者数増減内訳

<資格取得>



<資格喪失>



2. 保険給付の状況

(1) 医療費（療養諸費）

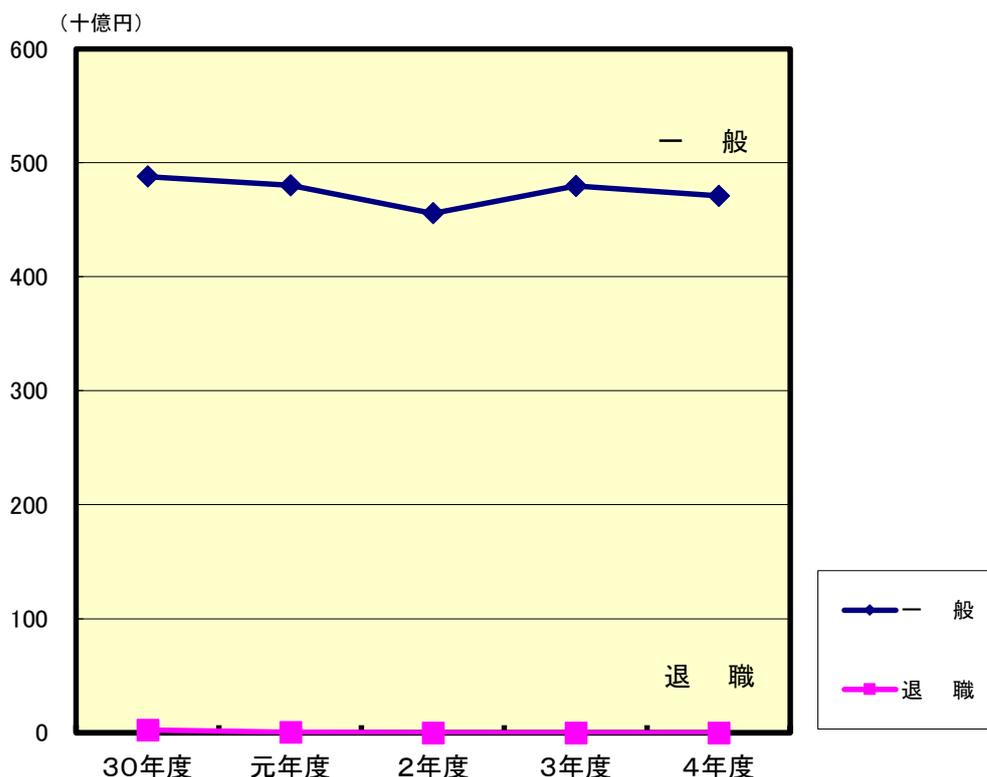
① 医療費総額

令和4年度の国民健康保険被保険者にかかる医療費の状況については、表5及びグラフ3のとおりである。医療費の総額（54市町村・3国保組合）は、4,710億9,941万円であり、総額の内訳は、一般分が4,710億9,250万円、退職分が691万円である。医療費の総額は、前年度と比較して85億878万円減少した。

第5表 年度別医療費の状況

年 度	総 医 療 費（千 円）			対前年度 伸び率(%)
	一 般	退 職	合 計	
30年度	487,977,989	2,461,593	490,439,582	▲3.49
元年度	480,132,409	468,020	480,600,429	▲2.01
2年度	455,785,688	19,313	455,805,001	▲5.16
3年度	479,597,330	10,865	479,608,195	5.22
4年度	471,092,500	6,914	471,099,414	▲1.77

グラフ3 年度別医療費の動向



② 被保険者1人当たり診療費

令和4年度の被保険者1人当たり診療費については、表6のとおりである。県の総額としては、369,959円であり、前年度と比較して8,655円、2.40%増加した。

また、本県の1人当たり診療費は全国平均に比して低く、市町村国保のみで見た場合、都道府県別では、茨城県、沖縄県、東京都、埼玉県に次いで下から5番目の低さである。

被保険者1人当たり診療費を一般・退職の区分別に見ると、一般分の369,955円に対し、退職分は、2,304,700円となっている。(退職分については、退職者医療制度の原則廃止により、平成27年度以降退職資格の新規適用者が存在しないため、総診療費・被保険者数ともに著しく規模が縮小しており(表2及び表5参照)、突発的な診療費の増減が一人当たり診療費に及ぼす影響も増大している。)

第6表 年度別一人当たり医療費の状況

年度	一人当たり診療費(円)					
	千葉県				全国	
	一般	退職	合計	対前年度 伸び率(%)	合計	対前年度 伸び率(%)
30年度	335,499	408,902	335,802	1.38	352,917	1.44
元年度	344,420	439,868	344,493	2.59	362,755	2.79
2年度	335,864	1,136,085	335,874	▲ 2.50	354,393	▲ 2.31
3年度	361,298	1,552,184	361,304	7.57	377,253	6.45
4年度	369,955	2,304,700	369,959	2.40	385,919	2.30

(2) 診療費諸率

令和4年度診療費諸率は、表7のとおりである。

表7 令和4年度診療費諸率

	受診率				1件当たり日数(日)			
	入院	入院外	歯科	計	入院	入院外	歯科	計
一般	19.900 (20.103)	794.705 (798.185)	208.322 (209.619)	1022.927 (1,027.907)	15.30 (15.35)	1.48 (1.48)	1.63 (1.63)	1.78 (1.78)
退職	400.000 (400.000)	1066.667 (1066.667)	100.000 (100.000)	1566.667 (1566.667)	20.75 (20.75)	1.31 (1.31)	1.33 (1.33)	6.28 (6.28)
全体	19.901 (20.104)	794.706 (798.186)	208.322 (209.619)	1022.928 (1,027.909)	15.30 (15.35)	1.48 (1.48)	1.63 (1.63)	1.78 (1.78)

※100人当たりの受診件数

	1日当たり費用額(円)				1人当たり費用額(円)			
	入院	入院外	歯科	計	入院	入院外	歯科	計
一般	42,025	11,641	7,780	16,008	127,973	136,799	26,390	291,163
	(41,926)	(11,649)	(7,778)	(16,026)	(129,385)	(137,685)	(26,583)	(293,654)
退職	20,463	16,579	5,160	19,702	1,698,417	232,107	6,880	1,937,403
	(20,463)	(16,579)	(5,160)	(19,702)	(1,698,417)	(232,107)	(6,880)	(1,937,403)
全体	42,024	11,641	7,780	16,008	127,977	136,800	26,390	291,167
	(41,925)	(11,649)	(7,778)	(16,026)	(129,389)	(137,686)	(26,583)	(293,658)

※括弧内は市町村計

① 受診率(100人当たりの受診件数)

令和4年度受診率(一般+退職)は1022.93件であり、前年度と比較して26.59件増加した。

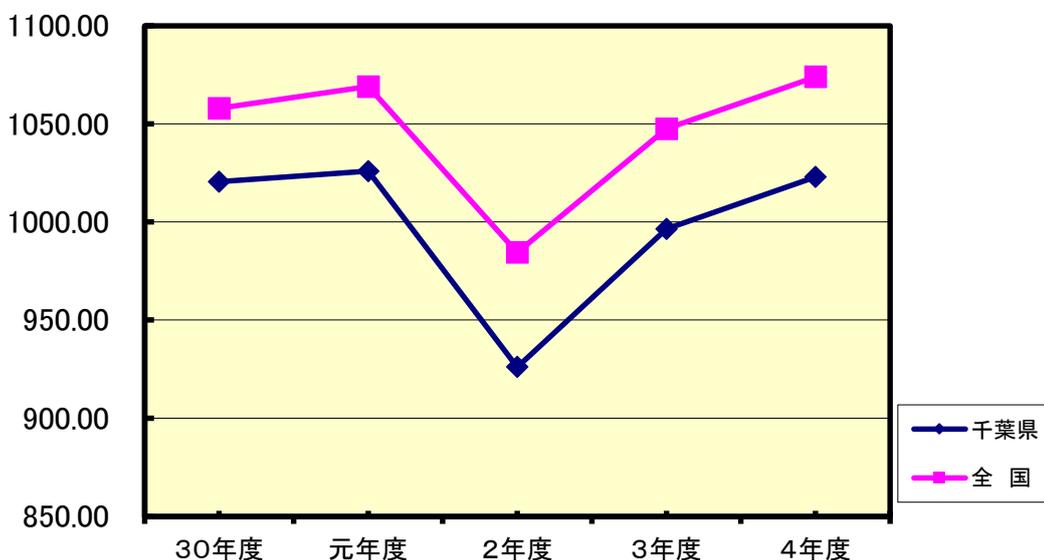
入院、入院外、歯科別では、入院は19.90件であり、前年度と比較して0.13件の減少、入院外は794.71件であり、前年度と比較して20.25件の増加、歯科は208.32件であり、前年度と比較して6.47件の増加となっている。

全国との受診率との比較については、表8及びグラフ4のとおりである。

表8 受診率(100人当たりの受診件数)(一般+退職)

年度	合計		入院		入院外		歯科	
	千葉県	全国	千葉県	全国	千葉県	全国	千葉県	全国
30年度	1020.41	1057.84	20.26	22.98	798.68	840.81	201.47	194.05
元年度	1025.91	1068.95	20.46	23.13	798.79	845.04	206.67	200.78
2年度	926.10	984.48	19.86	22.14	723.07	779.47	183.17	182.87
3年度	996.34	1047.45	20.03	22.47	774.46	827.36	201.85	197.62
4年度	1022.93	1073.97	19.90	22.18	794.71	848.58	208.32	203.21

グラフ4 受診率(100人当たりの受診件数)の年度別の推移



② 1件当たり日数

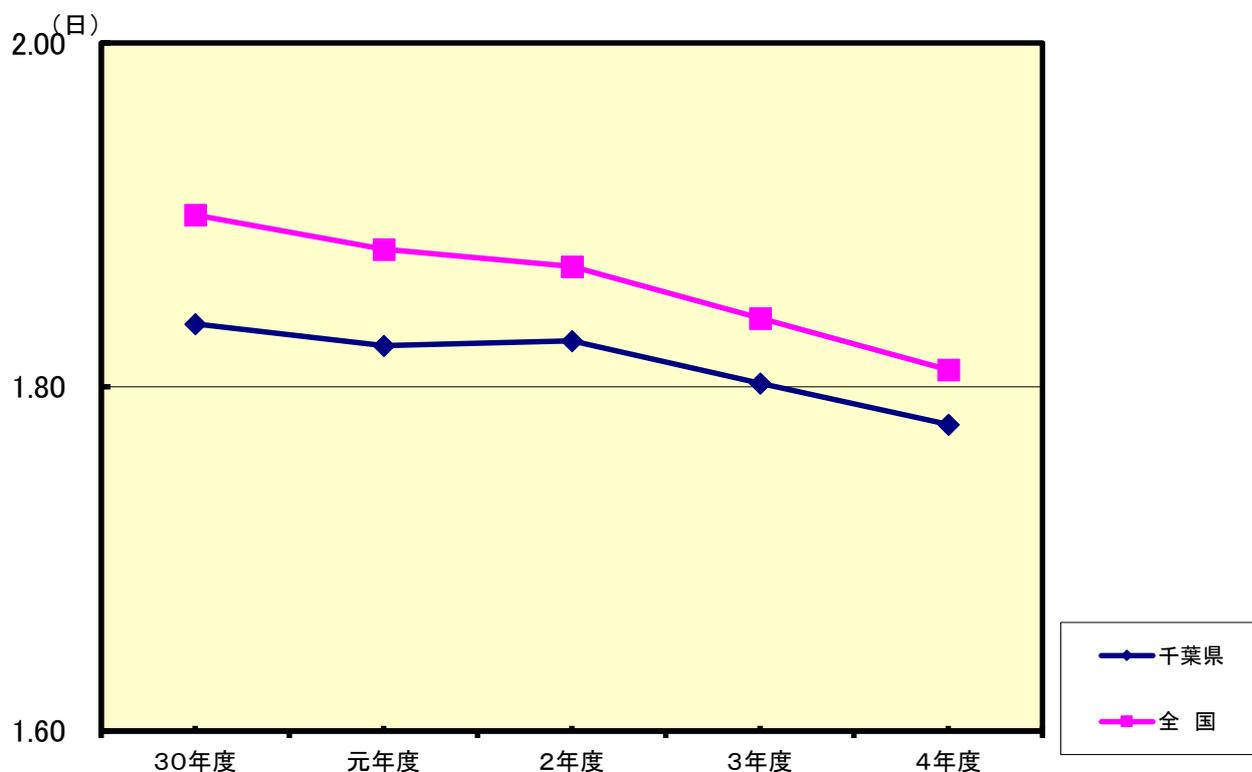
令和4年度1件当たり日数（一般＋退職）は、1.78日であり、前年度と比較して0.02日減少した。

入院、入院外、歯科別では、入院は15.30日であり、前年度と比較して0.01日の増加、入院外は1.48日であり、前年度と比較して0.01日の減少、歯科は1.63日であり、前年度と比較して0.05日の減少となっている。全国の1件当たり日数との比較については、表9及びグラフ5のとおりである。

表9 1件当たり日数(一般＋退職)

年度	合 計		入 院		入 院 外		歯 科	
	千葉県	全 国	千葉県	全 国	千葉県	全 国	千葉県	全 国
	日	日	日	日	日	日	日	日
30年度	1.84	1.90	14.97	15.66	1.52	1.54	1.78	1.83
元年度	1.82	1.88	15.13	15.71	1.51	1.52	1.73	1.78
2年度	1.83	1.87	15.18	15.81	1.48	1.50	1.74	1.78
3年度	1.80	1.84	15.29	15.70	1.49	1.50	1.68	1.72
4年度	1.78	1.81	15.30	15.67	1.48	1.48	1.63	1.67

グラフ5 1件当たり日数の年度別の推移



③ 1日当たり診療費

令和4年度1日当たり診療費（一般＋退職）は16,008円であり、前年度と比較して193円（1.22%）増加した。

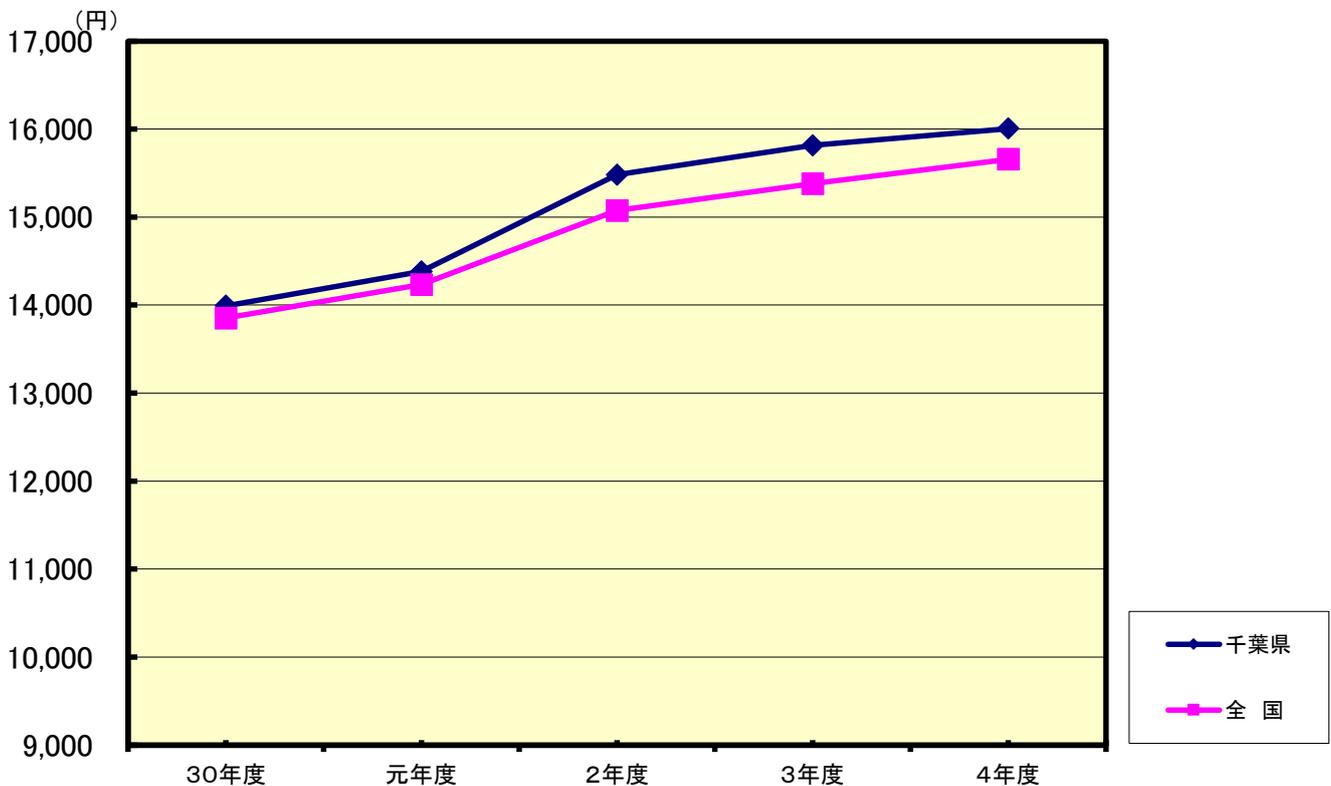
入院、入院外、歯科別では、入院は42,024円であり、前年度と比較して720円（1.74%）の増加、入院外は11,641円であり、前年度と比較して194円（1.69%）の増加、歯科は7,780円であり、前年度と比較して184円（2.42%）の増加となっている。

全国の1日当たり診療費との比較については、表10及びグラフ6のとおりである。

表10 1日当たり診療費（一般＋退職）

年度	合 計		入 院		入 院 外		歯 科	
	千葉県	全 国	千葉県	全 国	千葉県	全 国	千葉県	全 国
	円	円	円	円	円	円	円	円
30年度	13,993	13,854	38,359	35,778	10,004	9,628	6,862	7,018
元年度	14,381	14,234	38,657	36,383	10,341	9,946	6,973	7,116
2年度	15,483	15,075	39,185	37,078	11,210	10,554	7,433	7,605
3年度	15,815	15,379	41,304	38,731	11,447	10,801	7,596	7,790
4年度	16,008	15,659	42,024	39,789	11,641	11,047	7,780	8,006

グラフ6 1日当たり診療費の年度別の推移



④ 1人当たり診療費

令和4年度1人当たり診療費（一般+退職）は291,167円であり、前年度と比較して7,210円（2.54%）増加した。

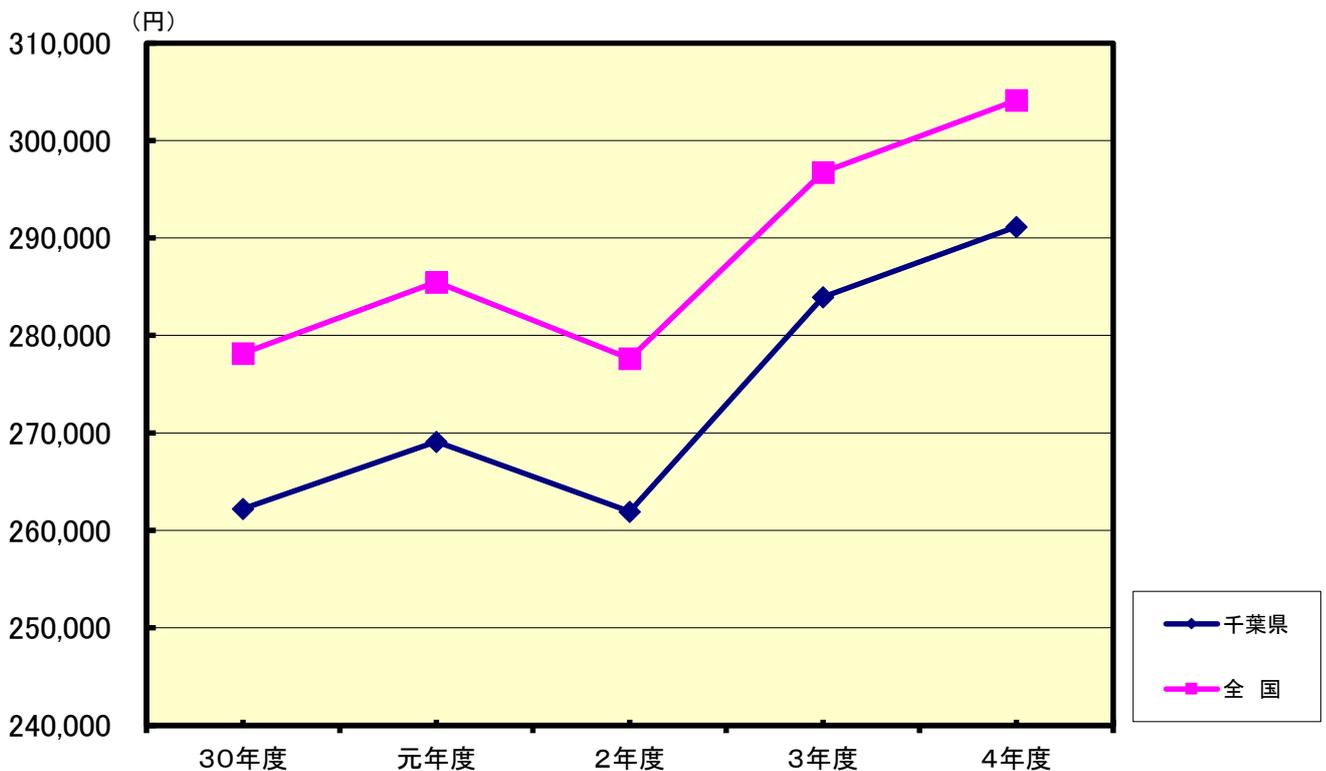
入院、入院外、歯科別では、入院は127,977円であり、前年度と比較して1,462円（1.16%）の増加、入院外は136,800円であり、前年度と比較して5,057円（3.84%）の増加、歯科は26,390円であり、前年度と比較して690円（2.68%）の増加となっている。

全国の1人当たり診療費との比較については、表11及びグラフ7のとおりである。

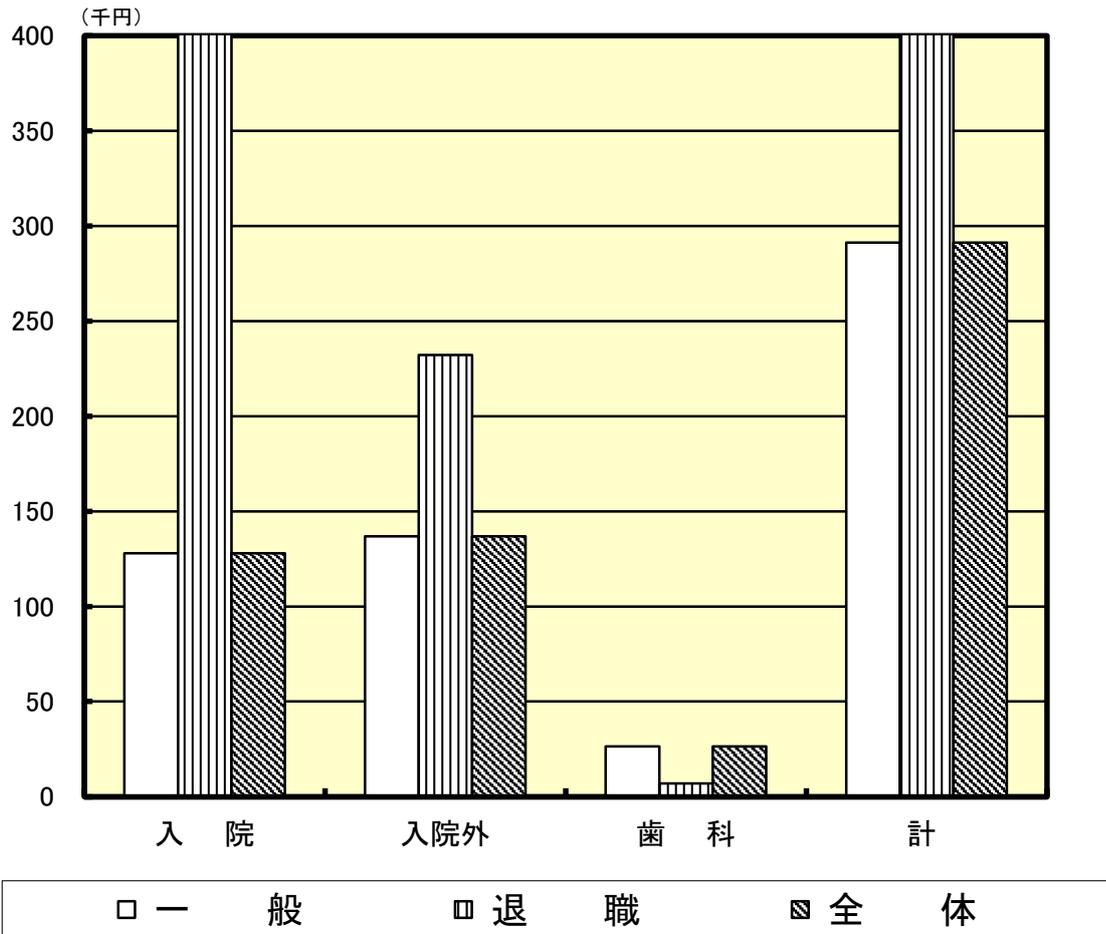
表11 1人当たり診療費（一般+退職）

年度	合計		入院		入院外		歯科	
	千葉県	全国	千葉県	全国	千葉県	全国	千葉県	全国
	円	円	円	円	円	円	円	円
30年度	262,240	278,165	116,363	128,758	121,273	124,522	24,605	24,885
元年度	269,096	285,490	119,612	132,249	124,589	127,846	24,894	25,395
2年度	261,949	277,648	118,143	129,798	120,099	123,125	23,708	24,724
3年度	283,957	296,768	126,515	136,663	131,743	133,666	25,700	26,438
4年度	291,167	304,154	127,977	138,277	136,800	138,766	26,390	27,112

グラフ7 1人当たり診療費の年度別の推移



グラフ8 診療費の比較(1人当たり費用額)



(3) 保険者負担額の推移

令和4年度の保険者負担額の推移については、表12のとおりである。

療養諸費の保険者負担額は3,465億8,286万円であり、前年度と比較して1.79%の減少、高額療養費は505億5,654万円であり、前年度と比較して1.56%の減少、高額介護合算療養費は7,028万円であり、前年度と比較して17.47%の増加、その他の給付は19億8,569万円であり、前年度と比較して2.49%の減少、

合計3,991億9,537万円であり、前年度と比較して1.77%の減少である。

表12 保険者負担額の推移

年度	療養諸費 保険者負担額		高額療養費		高額介護合算療 養費		その他の給 付		合 計	
	金 額	対前 年比	金 額	対前 年比	金 額	対前 年比	金 額	対前 年比	金 額	対前 年比
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
30年度	358,415,148	96.58	49,433,970	98.16	38,691	84.15	2,432,678	90.17	410,320,487	96.72
元年度	352,128,899	98.25	49,229,227	99.59	54,957	142.04	2,243,079	92.21	403,656,162	98.38
2年度	335,022,584	95.14	48,918,649	99.37	61,199	111.36	2,066,255	92.12	386,068,687	95.64
3年度	352,916,222	105.34	51,357,126	104.98	59,831	97.77	2,036,296	98.55	406,369,475	105.26
4年度	346,582,859	98.21	50,556,544	98.44	70,283	117.47	1,985,688	97.51	399,195,374	98.23

3. 保険料（税）の状況

(1) 令和4年度における賦課方式等

① 賦課方式

15 保険者（3 国保組合を含む）が保険料方式、42 保険者が保険税方式を採用している。

② 賦課方式の採用形態

医療給付費分については、52 保険者が3 方式、2 保険者が2 方式を採用している。

後期高齢者支援金分については、4 保険者が3 方式、50 保険者が2 方式を採用している。

介護納付金分については、3 保険者が3 方式、51 保険者が2 方式を採用している。

なお、3 国保組合は、医療給付費分、後期高齢者支援金分、介護納付金分について、独自の方式を採用している。

(2) 調定額

① 調定額総額（医療給付費分＋後期高齢者支援金分＋介護納付金分）

令和4年度における現年度分の保険料（税）調定額は総額1,317億6,253万円であり、前年度と比較して9億7,789万円（0.74%）減少した。（表13より）

② 1人当たり及び1世帯当たり調定額（医療給付費分＋後期高齢者支援金分＋介護納付金分）

1人当たり調定額は103,474円であり、前年度と比較して3,476円（3.48%）増加した。

また、1世帯当たり調定額は153,231円であり、前年度と比較して2,871円（1.91%）減少した。（表14及びグラフ9より）

表13 保険料（税）調定額の推移（現年度分）

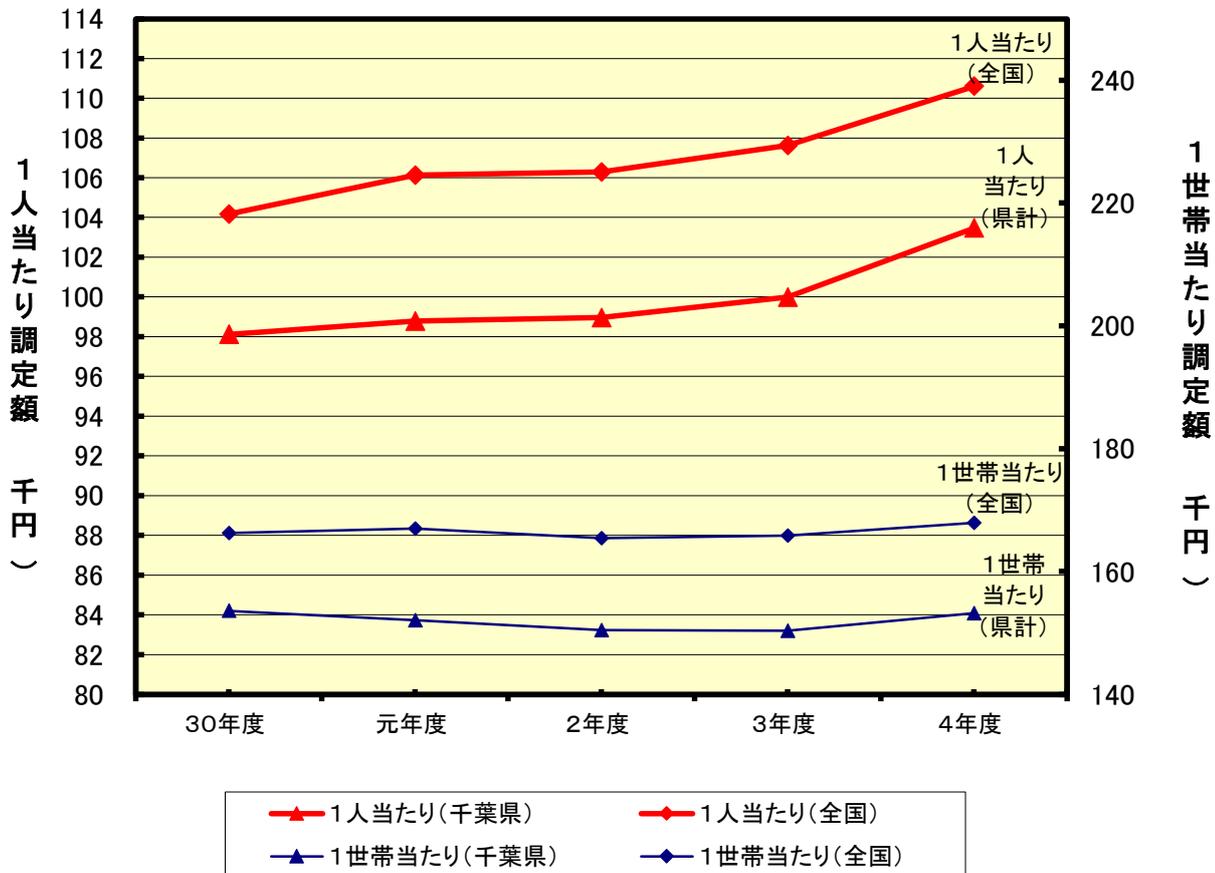
（単位：千円）

年 度	調 定 額			収 納 額		
	総額	一般	退職	総額	一般	退職
30年度	143,302,321	142,710,475	591,846	131,037,566	130,464,764	572,802
元年度	137,820,167	137,743,375	76,792	125,947,307	125,873,137	74,170
2年度	134,307,428	134,305,253	2,175	123,586,221	123,584,113	2,108
(うち市町村)	128,879,310	128,877,135	2,175	118,158,103	118,155,995	2,108
3年度	132,740,427	132,738,412	2,015	122,944,507	122,942,492	2,015
(うち市町村)	127,314,013	127,311,998	2,015	117,518,131	117,516,116	2,015
4年度	131,762,533	131,762,501	32	122,177,333	122,177,301	32
(うち市町村)	126,464,400	126,464,368	32	116,879,966	116,879,934	32

表14 1人当たり保険料(税)、1世帯当たり保険料(税)調定額の推移

年 度	1人当たり保険料(税)調定額				1世帯当たり保険料(税)			
	千葉県	対前年比	全国	対前年比	千葉県	対前年比	全国	対前年比
	円		円		円		円	
30年度	98,118	99.57	104,168	100.82	153,603	97.77	166,259	99.32
元年度	98,789	100.68	106,126	101.88	152,085	99.01	167,011	100.45
2年度	98,969	100.18	106,293	100.16	150,440	98.92	165,444	99.06
3年度	99,998	101.04	107,623	101.25	150,360	99.95	165,838	100.24
(うち市町村)	97,520	101.00	97,179	100.57	146,608	99.91	146,899	99.53
4年度	103,474	103.48	110,608	102.77	153,231	101.91	167,924	101.26
(うち市町村)	101,010	103.58	99,378	102.26	149,541	102.00	147,905	100.68

グラフ9 1人当たり保険料(税)、1世帯当たり保険料(税)調定額の推移



(3) 収納率（市町村＋国保組合計）

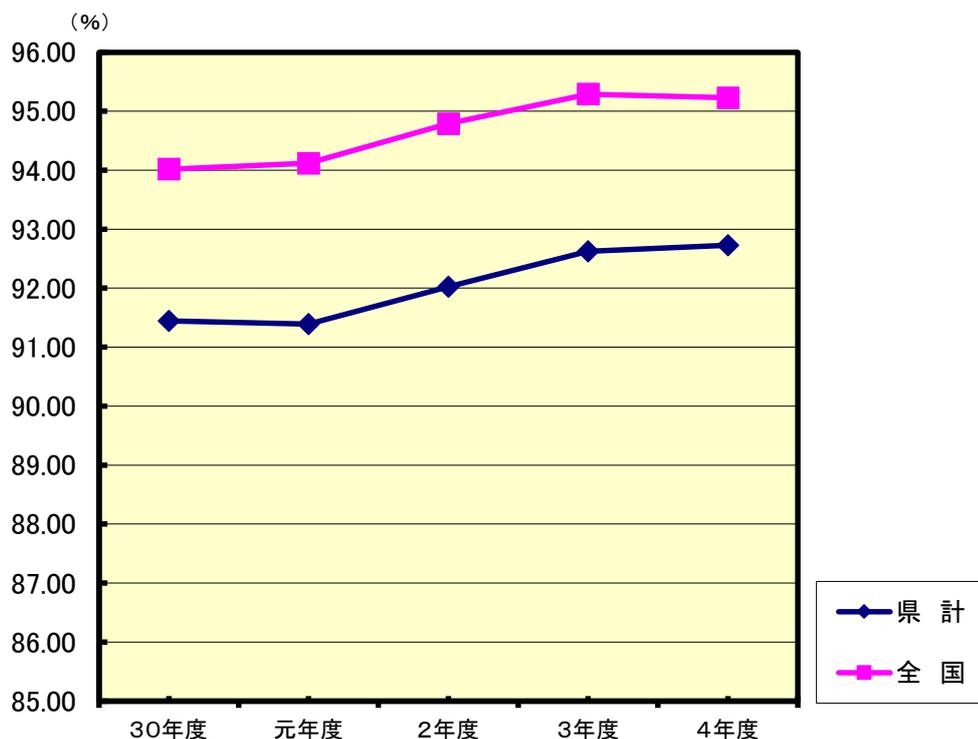
令和4年度における現年度分収納率は92.73%であり、前年度と比較して0.11ポイント増加した。本県の収納率は全国平均と比較すると低い状況であり、負担の公平という点からも今後もより一層の収納率向上が望まれるところである。（表15及びグラフ10より）

表15 年度別収納率の状況(現年度分)

(単位:%)

年 度	県 計	全 国
30年度	91.45	94.02
元年度	91.39	94.12
2年度	92.02	94.79
3年度	92.62	95.29
4年度	92.73	95.23

グラフ10 年度別収納率の推移(現年度分)



(4) 賦課割合（応能応益割合）

保険料（税）の賦課割合とは、保険者の賦課する保険料（税）総額の中で、所得割総額・資産割総額・均等割総額・平等割総額がそれぞれ占める割合のことをいう。応能応益割合の法令に定める標準割合（市町村の場合）は、50：50とされている。

令和4年度の県下全市町村合計としての賦課割合（一般分・医療給付費分）は、応能割：応益割が57.58：42.42となっている。（表16及びグラフ11より）

なお、国保の被保険者には比較的所得者が多く、保険料（税）負担が過重となることがあり、これを避けるため一定の所得以下の世帯については、保険料（税）を軽減する措置（昭和38

年度創設：保険基盤安定制度）が講じられている。

※応益割合の算定方法

均等割総額＋平等割総額（保険料（税）軽減前）

保険料（税）賦課総額（賦課限度額を超える部分は含まない）

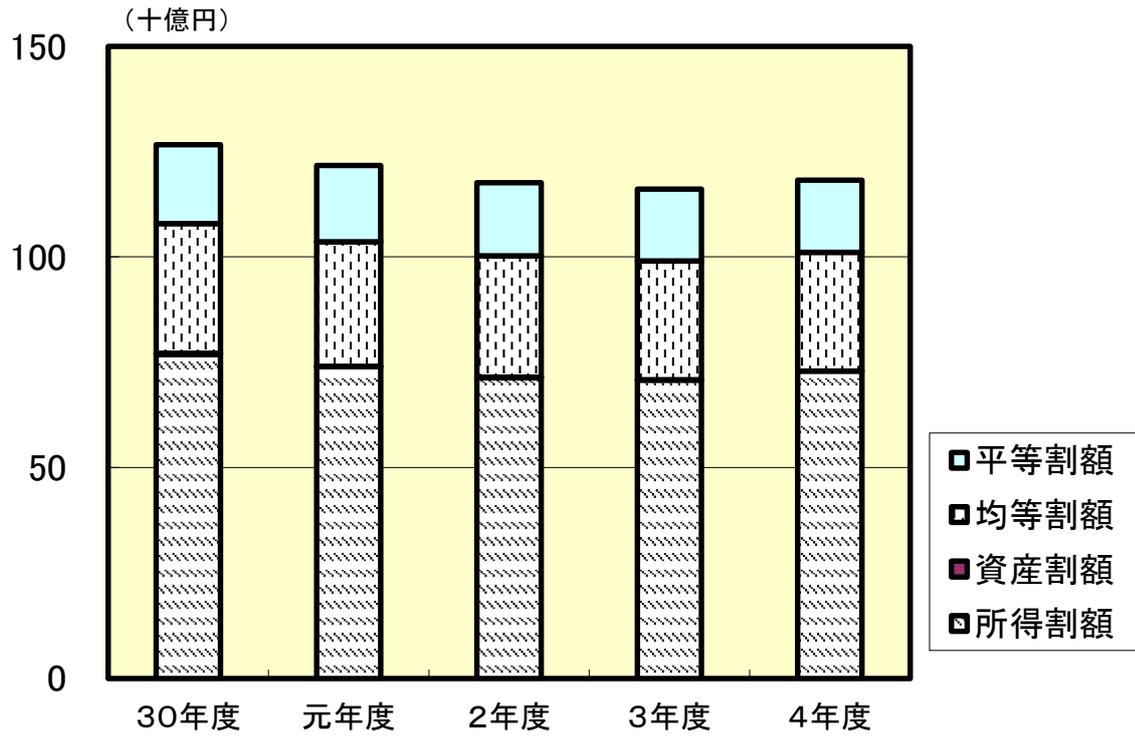
表16 年度別賦課割合(市町村、一般：医療分)の状況

年度	保 険 料 (税) 算 定 額				合 計 E (A+B+C+D)
	所得割額 A	資産割額 B	均等割額 C	平等割額 D	
	千円	千円	千円	千円	千円
30年度	76,841,907	308,842	30,753,919	18,722,482	126,627,150
元年度	73,945,720	93,180	29,500,941	18,144,991	121,684,832
2年度	71,336,539	91,112	28,781,237	17,410,469	117,619,357
3年度	70,780,639	88,025	28,123,202	17,114,568	116,106,434
4年度	72,882,035	0	28,213,222	17,060,116	118,155,373

年度	限度額を 超える額 F	賦課額計 G (E-F)	比 率	
			応能割	応益割
	千円	千円	%	%
30年度	11,492,755	115,134,395	57.03	42.97
元年度	10,205,362	111,479,470	57.26	42.74
2年度	9,435,446	108,183,911	57.30	42.70
3年度	9,699,748	106,406,686	57.49	42.51
4年度	11,436,213	106,719,160	57.58	42.42

応益割＝(均等割額 C＋平等割額 D)／賦課額計 G×100 応能割＝100－応益割

グラフ11 保険料(税)算定額の年度別推移



4. 財政収支の状況

(1) 歳入歳出の状況

令和3年度及び令和4年度の決算状況については、表17及びグラフ12のとおりである。

表17 国保財政状況の推移(54市町村、3国保組合)

(単位:千円)

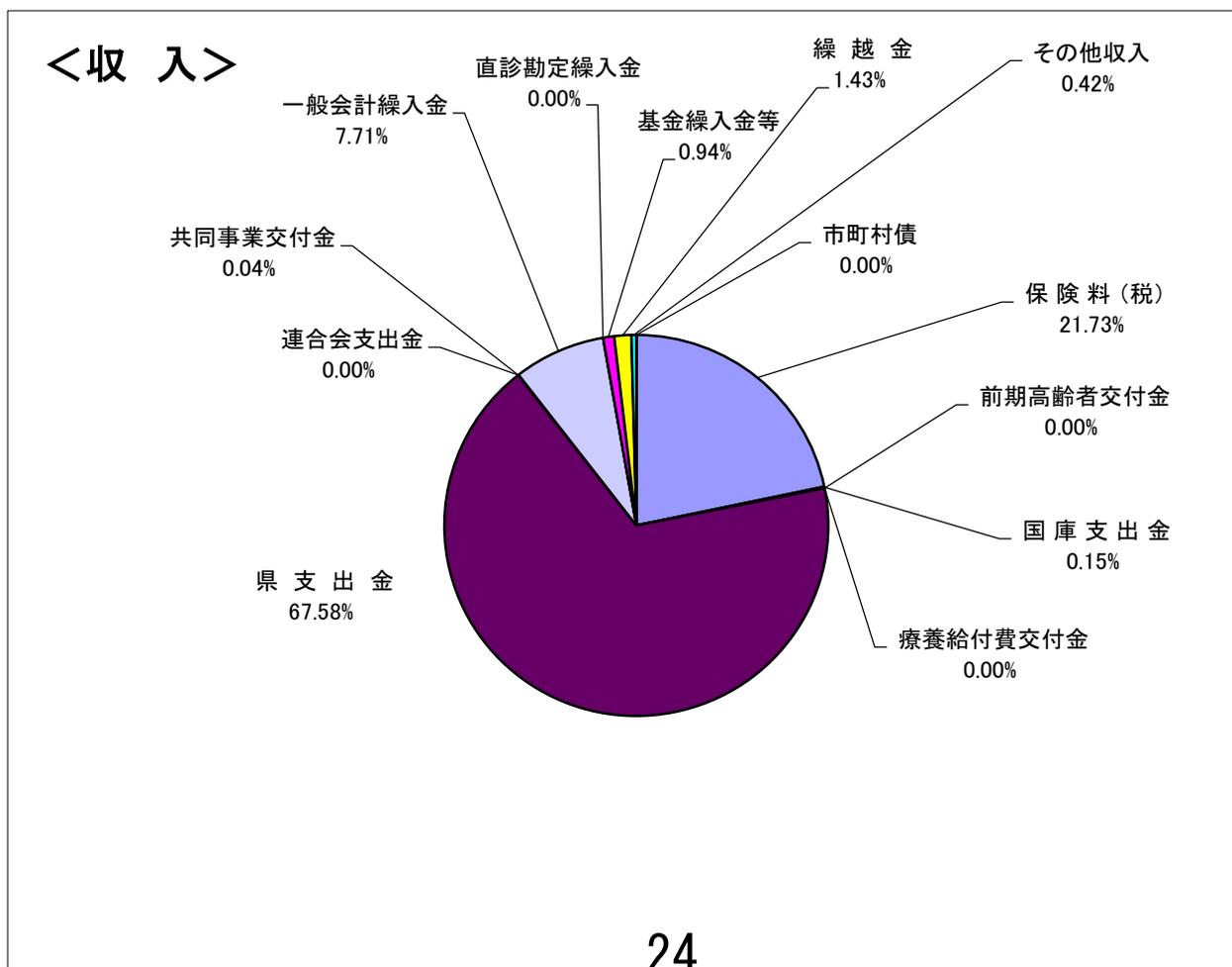
(各区分の決算額を千円未満四捨五入した数値)

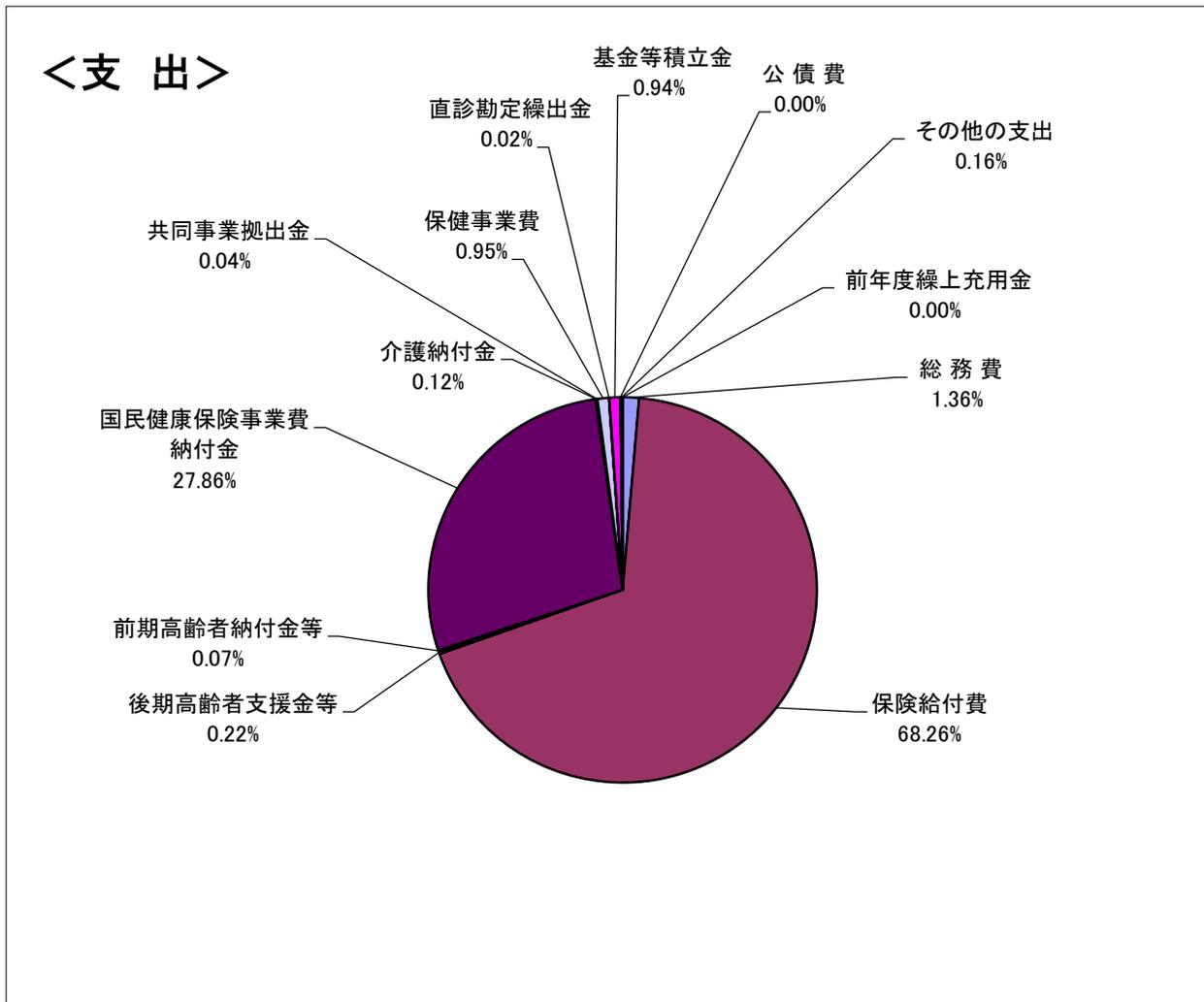
年 度		令和3年度			令和4年度			
区 分		決 算 額	構成比 (%)	対前年 度比	決 算 額	構成比 (%)	対前年 度比	
入	保 険 料 (税)	130,944,567	21.64	0.988	129,793,426	21.73	0.991	
		一般分	130,907,629	21.63	0.989	129,769,933	21.73	0.991
		退職分	36,938	0.01	0.624	23,493	0.00	0.636
		国 庫 支 出 金	1,212,573	0.20	0.554	874,924	0.15	0.722
		療養給付費交付金	—	—	—	—	—	—
		前期高齢者交付金	3,404	0.00	1.076	1,329	0.00	0.391
		県 支 出 金	410,592,329	67.84	1.049	403,575,208	67.58	0.983
		連合会支出金	0	0.00	0.000	0	0.00	0.000
		高額医療費共同事業交付金	186,418	0.03	1.223	247,351	0.04	1.327
		一般会計繰入金	42,703,414	7.06	1.025	46,027,137	7.71	1.078
		直診勘定繰入金	0	0.00	0.000	0	0.00	0.000
		基金等繰入金	7,317,024	1.21	1.516	5,595,809	0.94	0.765
		繰 越 金	9,636,810	1.59	0.984	8,527,778	1.43	0.885
		そ の 他 収 入	2,630,262	0.43	0.819	2,537,526	0.42	0.965
		市町村債(組合債)	0	0.00	0.000	0	0.00	0.000
		計	605,226,801	100.00	1.033	597,180,489	100.00	0.987
歳	総 務 費	8,133,454	1.37	0.973	7,976,624	1.36	0.981	
	保険給付費	408,009,869	68.67	1.052	400,762,094	68.25	0.982	
		一般分	407,198,171	68.53	1.052	399,966,545	68.12	0.982
		退職分	9,970	0.00	0.516	6,580	0.00	0.660
		審査支払 手数料	801,728	0.13	1.042	788,969	0.13	0.984
		国民健康保険事業費納付金	165,369,289	27.83	1.007	163,579,968	27.86	0.989
		医療給付 費分	109,173,658	18.37	0.983	109,102,684	18.58	0.999
		後期高齢 者支援金 等分	39,878,072	6.71	1.008	38,812,026	6.61	0.973
		財政安定化基金拠出金	0	0.00	0.000	0	0.00	0.000
		保険給付費等交付金償還金	41,506	0.01	5.848	12,667	0.00	0.305
	後期高齢者支援金等	1,364,218	0.23	0.987	1,297,630	0.22	0.951	

前期高齢者納付金等	455,576	0.08	0.946	439,264	0.07	0.964
老人保健拠出金	—	—	—	—	—	—
介護納付金	757,602	0.13	1.001	731,634	0.12	0.966
高額医療費共同事業拠出金	195,369	0.03	1.038	206,515	0.04	1.057
保健事業費	5,530,782	0.93	1.096	5,550,398	0.95	1.004
直診勘定繰出金	153,325	0.03	0.770	99,629	0.02	0.650
基金等積立金	2,894,318	0.49	0.821	5,536,705	0.94	1.913
公債費	0	0.00	0.000	0	0.00	0.000
その他の支出	1,223,577	0.21	0.797	961,908	0.16	0.786
前年度繰上充用金	63,643	0.01	0.851	0	0.00	0.000
計	594,192,529	100.00	1.036	587,155,036	100.00	0.988
収支差引残	11,034,272	—	0.905	10,025,453	—	0.909

(各区分の決算額を千円未満四捨五入した数値)

グラフ12 令和4年度国保財政決算額の構成比





(2) 収支状況等

① 年度別収支等の状況

単年度収支差引残は▲14億3,857万円で、23保険者が赤字保険者となった。単年度収支差引残から決算補填等目的一般会計制度外繰入金を控除した額は▲21億3,913万円で、この基準においては29保険者が赤字保険者となっている。(表18より)

表18 年度別収支等の状況(54市町村、3国保組合)

(単位:円)

		令和3年度	令和4年度
単年度収支差引残(合計)	A	▲5,219,643,516	1,438,570,730
(赤字保険者数 市町村計/県計)		(32/34)	(21/23)
決算補填等目的 一般会計制度外繰入金	B	3,800,116,724	3,577,705,076
決算補填等目的繰入金控除後収支(A - B)	C	▲9,019,760,240	▲2,139,134,346
(赤字保険者数 市町村計/県計)		(36/38)	(27/29)
繰上充用		0	0

基金繰入金		200,000,000	5,595,809,000
前年度繰越金		22,631,444,958	8,527,777,994

② 基金保有状況

基金とは、保険者が不測の事態による給付の増加等に対応できるよう積み立てるものであり、国保財政の健全運営に資するものである。令和4年度の県内保険者の基金保有総額は290億8,880万円となり、前年度比6.27%増となっている。(表19より)

表19 年度別基金等保有額(54市町村、3国保組合) (単位:千円)

年度	基金等保有額
30年度	27,237,337
元年度	27,941,395
2年度	29,303,575
3年度	27,372,249
4年度	29,088,802

※基金等保有額には、次年度基金積立予定額を含む。